

マイ・タイムラインの作り方

台風が発生してから避難を完了するまでの行動を考えます。

① 下の「標準的な防災行動」を見ながら自分ならどういう順番に行動するか考えて、順番を振ってみましょう。

(上では順番例を記載していますが、正解があるわけではありません。)

② ①で考えた順番を、右下の様式の「主な備え」の欄に移動させましょう。

(作成様式の左側にある「そなえまでのおおよその時間」や「行政から発信される情報」等を参考にしましょう。)

③ 移動させた標準的な防災行動の他にも、自分の家族構成や生活環境から必要だと思う防災行動を考え、書き足しましょう。

(記載例の「主な備え」の中の防災行動や作成様式の左側にある「その他の防災行動の例」を参考にしてください。)

※災害はマイ・タイムラインで想定してとおりに進行するとは限りません。防災行動の目安として考え、実際の災害時には気象情報や避難情報をこまめに確認し、適切に避難しましょう。

★ 安全に避難するためには…！

マイ・タイムラインの作成例

世帯構成

2人世帯【大人2人】

生活環境

自宅周辺は最大3メートルの浸水が想定される

車1台所有

基本的な世帯の例

※あくまで一例です。
自分用のマイ・タイムラインを作成するための参考としてご利用ください。

『マイ・タイムライン』をつくってみよう！！

①

標準的な防災行動

順番

- 安全なところへ移動を始める
- 避難しやすい服装に着替える
- 避難する時に持っていくものを準備する
- 台風について調べ始める
- 川の水位を調べる
- 住んでいる所と上流の雨の量を調べる
- 避難完了

その他の防災行動の例

- ③
・大事なものを2階に上げておく。
以下省略（「作成様式」をご覧ください）

市町村が発令する避難情報（警戒レベル3）です。

ハザード内に住んでいる方のうち、高齢者等で避難に時間がかかる方は早めに避難しましょう。

市町村が発令する避難情報（警戒レベル4）です。

ハザード内に住んでいる方は原則として、全員が安全な指定緊急避難場所や親せき宅などへの避難、又は2階以上に避難するなど身を守るための行動をとりましょう。

※市町村が避難情報を発令するタイミングはイメージであり、実際の洪水時とは異なることがあります。

